

年金者組合三八支部ニュース

第251号 2012年7月24日
発行責任者 高橋 靖昌 (三八支部委員長)
Tel 0178 (43) 8249
〒039-1166 八戸市根城7-7-19



うたごえの会の発足と活動について報告する一山代議員

県本部大会は7月19日、県教育会館で58人が参加して開かれた。三八から11人が参加し、6人が積極的に討論に立った。
・「総合六カ年計画を3年毎に総括する『愛3・3計画』の必要を提案した」(佐藤)

第24回県本部定期大会で6人が発言し、三八代議員が大奮闘 広瀬さんが女性執行委員に、高橋委員長が全国中央委員に選出

ウニとカニみそを添えたカニの身とツブの刺身の3色井



男の手料理・旬を食べる会が7月6日長者公民館で開かれた。20人の定員に25人が申し込んだので、調理室は参加者でいっぱいになった。ツブを刺身におろす人、カニをゆでる人、ご飯を炊く人、カニの身をほぐす人と熱気がある準備となった。テーブルには3色井の他に、カニ汁、にらの卵綴じ、フキとネマガリた

けとミズと身欠きにしんこの山菜煮物、キャベツとキュウリとミズの漬物が並んだ。会食に移り、全員の紹介があり、「うに井に魅かれて参加しました。」の声が相次いだ。市価3千円以上する料理を半額で食べられた幸せと満足感いっぱい顔と声ははじけた。次回海と山と里の秋の味覚を堪能する予定です。

3色井(ウニ、カニ、ツブ)に魅かれて参加 市価3,000円以上のご馳走に大満足の舌鼓

・「県女性部の集い成功に貢献した三八支部の活動について」(広瀬)
・「社会保障と税の一体化改革」の欺瞞性を広く宣伝する必要性について」(阿部)
・「うたごえサークルの誕生と拡大について」(一山)
・「独居者の緊急通報システムについて県全体の要求として運動化する必要性について」(新岡)
・「会計の処理のより一層の明確化について」(兼田)
女性部の活動の素晴らしさと今後に一層の期待を込めて、大会は、女性副委員長と女性執行委員の増員を決めた。また、全国中央委員に高橋靖昌三八執行委員長を選出した。会議の後、和やかに全員で懇親会に参加して交流を深めた。

介護が必要な時に施設に入れるか？ 回答の60%が不安を感じる

全国で実施された女性部のアンケートは、NHKでも取り上げられ放送されました。注目される結果になっています。今回も三八支部の分について載せま

介護に関する不安は深刻です。「介護が必要などときに、入れる施設があるだろうか。」「介護料を払えるだろうか。」「一人暮らしで誰に相談すれば良いのだろうか。」
年金者組合の運動の方向が示されている結果になっています。介護援助共済の普及が待たれています。

女性部アンケート結果 その3

■ 介護に関する不安はありますか？ (3つ以内) (48人中)

1, 必要な時に、施設には入れるか不安	29人
2, 施設への入所料が高すぎる	15人
3, 十分に親切な介護が受けられるか不安	15人
4, 一人暮らしで誰が面倒見てくれるか不安	8人
5, 介護利用料が高すぎる	8人
6, 介護が必要になった時に相談できる人がいない	2人
7, 一人暮らしになって、施設に入れないう不安	2人
8, 介護する人に助けてもらえるか不安	1人



豪華な食事を堪能する参加者。今回も女性が多い

はちのへ九条の会7周年記念講演会

「人間らしく生きられる社会を」

～ 貧困と格差問題を考える～

講師 **湯浅 誠** 氏

(反貧困ネットワーク事務局長)

- 8月19日(日) 13時30分～16時
- 福祉公民館大会議室(類家4丁目)
- 資料代500円

聞いてよ

暦の早回し

清川 昭司

金環日食、

皆既月食と日本を舞台に稀なる天体ショーが繰り広げられた。今年7月に入り、今年も折り返した。梅雨の真つた。だ、九州、四国地方の大雨による氾濫が例年になくひどいという。が、県南の雨が、カラ梅雨か、と錯覚させるように畑は褐色に干上がっている。早朝の馬淵川堤防では数多くのキジの姿が目につく。中には、番(つがい)で若草の陰にたずんでいる情景は楽しく心む。天候にまどわされぬ鳥たちのサイクルである。50日もすれば秋彼岸だ。暦の早回しを感じる。これトシのせい